

ワークショップニュース

vol. **2**
NEWSLETTER

6月14日(土)、新城市つくで交流館・山村ホールにて、**第1回作手地域ワークショップを開催**しました。作手地域の住民の皆さんをはじめ、市職員など運営スタッフを含む計34名が参加しました。

当日は、公共施設の現状や課題、公共施設マネジメントの考え方、そしてワークショップの目的などについて改めて共有したほか、参加者同士がお互いを知り、リラックスした雰囲気です話せるよう、アイスブレイクも行いました。

その後のグループワークでは、6つのグループに分かれて「**できたらいいな！こんなこと**」をテーマに、**自分の地域でやってみたいことや、それに必要な機能・スペース**について付箋に書き出し、グループ内で意見交換を行いました。最後には「**グループの重要提案トップ3！**」を選出し、全体で発表し合いました。

作手地域 ワークショップ①

地域の現在地を知ろう！仲間になろう！

1 オープニング(はじめに)

資産管理課・野澤課長のご挨拶に続き、同課より、公共施設の現状や課題、公共施設マネジメントの考え方、そして今回のワークショップの目的について説明がありました。

参加者のご意見、アイデアを基に、機能の充実や新たな付加価値をつけることで、縮減から縮充へ発想を転換させ、**新しいまちづくりを皆さんと進めていきたい**と思います。



2 アイスブレイク

まち楽房(有)のTAKEZO(タケゾー)氏を進行役にお招きし、**ミニゲームや自己紹介など**を交えながら、参加者どうしがお互いを知り、話しやすい雰囲気づくりのためのアイスブレイクを行いました。



3 グループワーク(テーマ:「できたらいいな!こんなこと」)

参加者のうち、27 名が 4~5 人 1 グループの計 6 グループに分かれ、「スキ」や「得意」を活かし、自分の地域で「やってみたいこと」や「それを実現するために必要な「機能」や「スペース」のアイデア」を付箋に書いて貼り出ししながら、グループ内で共有しました。そして、「グループの重要提案トップ3!」を選んで全体で発表・共有しました。

A グループ

①	市民農園(クラインガルデン(ドイツ)、ダーチャ(旧ソ連))
②	市民大運動会
③	市民参加型音楽イベント

B グループ

①	コウノトリを育む ミネアサヒ ブランド化 米作りの振興
②	防災キャンプ
③	集い 屋内

C グループ

①	循環型
②	みんなでギネスに挑戦
③	スタンプラリー

D グループ

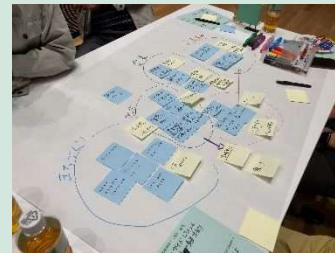
①	山城サミットをやりたい
②	農業を中心とした地域づくり
③	民間提案制度
④	ジムニーキャンプ MTG

E グループ

①	作手をもっと知ってもらいたい
②	親子で楽しめるイベント
③	地域事情に合わせた独自政策

F グループ

①	空き家の活用
②	コンサート
③	バイクイベント



4 ひとことアンケートより

みんなで地区を盛り上げようという気持ちの強さを感じた。

作手地区には魅力がいっぱいあることを再認識しました。

多くの人が作手を心配していることが良くわかった。

みなさんの熱意が伝わりました。

作手が好きな人ばかりだった。

地域に密着した提案が良かった。

作手地域の方々のよりよい町にしたいという熱い気持ちを実感できた。

気楽に話が出来て良かったと思います。

ほか

■ 問い合わせ先

新城市 総務部 資産管理課

電話番号:0536-23-7614

ファクス:0536-23-2002

〒441-1392 愛知県新城市字東入船 115 番地 本庁舎 3 階

地域の公共施設に関するワークショップ「ほしい未来は、自分でつくる。」

市 HP で、ワークショップの最新情報を公開中!



～ ぼくたち、わたしたちは素晴らしい過去になれるだろうか。～

6月28日(土)、新城市役所・4階会議室にて、[第1回新城地域ワークショップを開催](#)しました。新城地域の住民の皆さんをはじめ、市職員など運営スタッフを含む計34名が参加しました。

当日は、公共施設の現状や課題、公共施設マネジメントの考え方、そしてワークショップの目的などについて改めて共有したほか、参加者同士がお互いを知り、リラックスした雰囲気です話せるよう、アイスブレイクも行いました。

その後のグループワークでは、5つのグループに分かれて「[できたらいいな！こんなこと](#)」をテーマに、[自分の地域でやってみたいことや、それに必要な機能・スペース](#)について付箋に書き出し、グループ内で意見交換を行いました。最後には「[グループの重要提案トップ3！](#)」を選出し、全体で発表しました。

新城地域 ワークショップ①

地域の現在地を知ろう！仲間になろう！

1 オープニング(はじめに)

資産管理課・野澤課長のご挨拶に続き、同課より、公共施設の現状や課題、公共施設マネジメントの考え方、そして今回のワークショップの目的について説明がありました。

参加者のご意見、アイデアを基に、機能の充実や新たな付加価値をつけることで、縮減から縮充へ発想を転換させ、[新しいまちづくりを皆さんと進めていきたい](#)と思います。



2 アイスブレイク

まち楽房(有)のTAKEZO(タケゾー)氏を進行役にお招きし、[ミニゲームや自己紹介など](#)を交えながら、参加者どうしがお互いを知り、話しやすい雰囲気づくりのためのアイスブレイクを行いました。



3 グループワーク(テーマ:「できたらいいナ!こんなこと」)

参加者のうち、30 名が 6 人 1 グループの計 5 グループに分かれ、「スキ」や「得意」を活かし、自分の地域で「やってみたいこと」やそれを実現するために必要な「機能」や「スペース」のアイデアを付箋に書いて貼り出しながら、グループ内で共有しました。そして、「グループの重要提案トップ3!」を選んで全体で発表・共有しました。

「い」グループ

①	カーシェアリング(企業の車、デイスサービスの車 etc.)
②	企業の余暇物をシェアリングする会
③	農機具のシェア

「は」グループ

①	企業と地域をつなげる
②	地域の子どもの得意をマッチング
③	空間の活用

「ほ」グループ

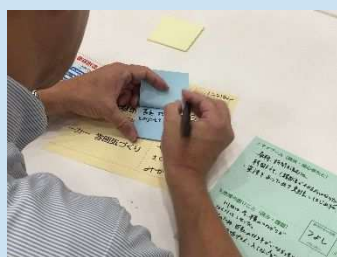
①	ジビエの活用
②	野田川へのさくら遊歩道
③	古民家(空き家)を活用

「ろ」グループ

①	行政と地域が一体となった組織
②	公民館の利用(各地区の)
③	地域資源活用の中で働く場所づくり

「に」グループ

①	新団体(プロジェクト)作り
②	相反する個人と団体、民間



4 ひとことアンケートより

子供の足の話や農業の話が聞けて良かった。

「シェア」は必要です。少子高齢化、お互い助け合いましょう。

自ら動くとのことで、次につながるきっかけになればと思います。

継続的な組織として未来を考える組織の必要性を実感した。

PDCA の時代が古いということにびっくりすると共に納得。

課題や問題意識は共通したものが持っている。

具体的に何か形にしていきたいです。

ほか

■ 問い合わせ先

新城市 総務部 資産管理課

電話番号:0536-23-7614

ファクス:0536-23-2002

〒441-1392 愛知県新城市字東入船 115 番地 本庁舎 3 階

地域の公共施設に関するワークショップ「ほしい未来は、自分でつくる。」

市 HP で、ワークショップの最新情報を公開中!



～ ぼくたち、わたしたちは素晴らしい過去になれるだろうか。～

6月28日(土)、市民センターほうらい・集会室1にて、**第1回鳳来地域ワークショップを開催**しました。鳳来地域の住民の皆さんをはじめ、市職員など運営スタッフを含む計20名が参加しました。

当日は、公共施設の現状や課題、公共施設マネジメントの考え方、そしてワークショップの目的などについて改めて共有したほか、参加者同士がお互いを知り、リラックスした雰囲気ですれ違ふよう、アイスブレイクも行いました。

その後のグループワークでは、3つのグループに分かれて「**できたらいいな！こんなこと**」をテーマに、**自分の地域でやってみたいことや、それに必要な機能・スペース**について付箋に書き出し、グループ内で意見交換を行いました。最後には「**グループの重要提案トップ3！**」を選出し、全体で発表しました。

鳳来地域

ワークショップ①

地域の現在地を知ろう！仲間になろう！

1 オープニング(はじめに)

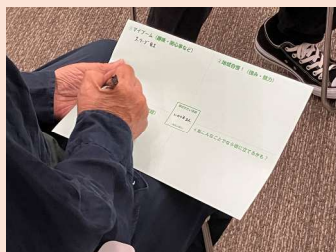
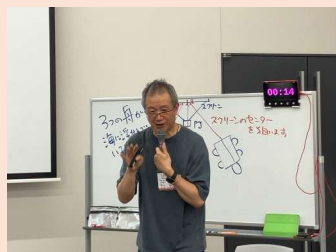
資産管理課・野澤課長のご挨拶に続き、同課より、公共施設の現状や課題、公共施設マネジメントの考え方、そして今回のワークショップの目的について説明がありました。

参加者のご意見、アイデアを基に、機能の充実や新たな付加価値をつけることで、縮減から縮充へ発想を転換させ、**新しいまちづくりを皆さんと進めていきたい**と思います。



2 アイスブレイク

まち楽房(有)のTAKEZO(タケゾー)氏を進行役にお招きし、**ミニゲームや自己紹介など**を交えながら、参加者どうしがお互いを知り、話しやすい雰囲気づくりのためのアイスブレイクを行いました。



3 グループワーク(テーマ:「できたらいいナ！こんなこと」)

参加者のうち、15 名が 4～6 人 1 グループの計 3 グループに分かれ、「スキ」や「得意」を活かし、自分の地域で「やってみたいこと」や「それを実現するために必要な「機能」や「スペース」のアイデア」を付箋に書いて貼り出ししながら、グループ内で共有しました。そして、「グループの重要提案トップ3！」を選んで全体で発表・共有しました。

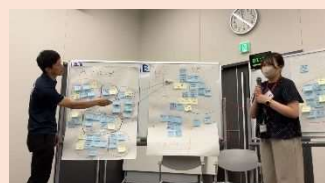
A グループ

①	地域ガイド会社
②	セブンの森
③	人材育成



B グループ

①	乳岩を稼ぐ場所に→稼いだお金で再整備
②	地元で運営
③	写真撮りの案内、桜、紅葉、菜花、彼岸花



C グループ

①	ビアガーデン
②	てっちゃん&てつ子さんカフェ、旧田口線と JR 飯田線
③	文化系活動への地域の人の協力



4 ひとことアンケートより

他地域で新たな取り組みが進んでいることを
知れて励みになりました。

住んでいても知らない魅力や思いつかない
アイデアがたくさん共有できてよかった。

みんなのやりたいことが知れて良かったです。

人が街をつくる。人材を育成、呼び込む、自分が人材となる。

普段は課題に対する対応を考えると多く、後ろ向きの意見が多いが、
前向きに考えることで多くのアイデアが出た。

日常生活ではお話しできない方とお近づきになれて楽しかったです。
ありがとうございました。

いろんなことを考えている人が多いことに頼もしさを感じました。

ほか

■ 問い合わせ先

新城市 総務部 資産管理課

電話番号:0536-23-7614

ファクス:0536-23-2002

〒441-1392 愛知県新城市字東入船 115 番地 本庁舎 3 階

地域の公共施設に関するワークショップ「ほしい未来は、自分でつくる。」

市 HP で、ワークショップの最新情報を公開中！



～ ぼくたち、わたしたちは素晴らしい過去になれるだろうか。～